# WIDEX **EVOKE**™

# 取扱説明書
# **WIDEX EVOKE™ 補聴器**

E-PA
RIC
(RIC 補聴器)



WIDEX®
HIGH DEFINITION HEARING

# お客様の補聴器

*(補聴器販売店が記入します)*

**補聴器シリーズ：**

| プログラム | |
|---|---|
| ☐ 万能 | ☐ オーディビリティエクステンダー |
| ☐ 静寂 | ☐ オーディビリティエクステンダー |
| ☐ 快適 | ☐ オーディビリティエクステンダー |
| ☐ 交通機関 | ☐ オーディビリティエクステンダー |
| ☐ 都会 | ☐ オーディビリティエクステンダー |
| ☐ メリハリ | ☐ オーディビリティエクステンダー |
| ☐ パーティ | ☐ オーディビリティエクステンダー |
| ☐ グループ | ☐ オーディビリティエクステンダー |

プログラム

| | |
|---|---|
| ☐ ミュージック | ☐ オーディビリティエクステンダー |

特別プログラム

| | |
|---|---|
| ☐ ゼン | ☐ オーディビリティエクステンダー |
| ☐ 電話 | ☐ オーディビリティエクステンダー |

スマートトグルプログラム

| | |
|---|---|
| ☐ ゼン+ | ☐ オーディビリティエクステンダー |

**付記**

表に記載されているプログラム名は既定のものです。利用可能な他の名前を使用する場合は、表に新しい名前を記入してください。これにより、補聴器でご利用可能なプログラムがいつでも分かります。

**付記**

補聴器のご使用前に、本書および「ワイデックスの補聴器用イヤセット」をよくお読みください。

## 付記

この補聴器は、スマートフォンおよびその他のデバイスからのワイヤレスでの直接コントロールと音声の転送が可能です。詳細については、販売店にお問い合わせになるか、global.widex.com/EVOKE をご覧ください。

この補聴器は、TONELINK アプリからワイヤレスで操作できます。サードパーティ製のアプリで補聴器をご使用になる場合、または TONELINK アプリを他のデバイスでご使用になる場合、当社は一切責任を負いません。

# 目次

**お客様の補聴器 ..... 7**
ようこそ ..... 7
各部の名称 ..... 8
重要な安全情報 ..... 9
**補聴器 ..... 12**
ご使用にあたって ..... 12
用途 ..... 12
電池 ..... 12
電池電圧低下のお知らせ ..... 13
電池の交換 ..... 13
誤開封防止電池ホルダー ..... 14
音によるお知らせ ..... 15
通信相手未検出時の警告 ..... 15
左右補聴器の識別 ..... 15
補聴器電源のオン/オフ ..... 15
補聴器の装用と取り外し ..... 16
音の調節 ..... 17
プログラム ..... 18
ゼンプログラム ..... 20
プログラムの変更 ..... 21

補聴器を装用して電話を使用する.....21
**お使いの補聴器とスマートフォンのペアリング.....22**
**お手入れ.....23**
用具.....23
お手入れ.....23
**アクセサリ.....25**
**トラブルシューティング.....26**
**規制情報.....28**
EU 指令.....28
指令 2014/53/EU.....28
廃棄に関する情報.....28
FCC/ISED ステートメント.....29
**記号.....33**

# お客様の補聴器

## ようこそ

新しい補聴器をご購入いただき有難うございます。

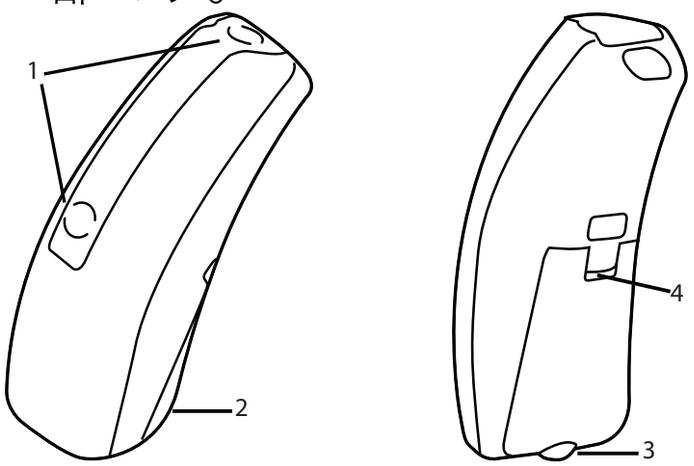
慣れるまでに少し時間がかかるかもしれませんが、補聴器を継続的にお使いください。使用する時間を増やしていくことで、より補聴器の効果を実感されるでしょう。

### 付記

この取扱説明書に掲載されている補聴器、イヤセット、付属品の図は、お客様のものと異なる場合があります。また必要が生じた場合、弊社はこの取扱説明書の記載内容を変更する場合があります。

## 各部の名称

図は、イヤーセットを除いた補聴器本体を示しています。イヤーセットの詳細については、イヤーセットのマニュアルを参照してください。イヤーセットは、イヤーワイヤ、イヤーチップで構成される、耳の内側に装用する補聴器の一部です。




1.マイク入音口
2.電池ホルダー（オン/オフ機能）
3.爪グリップ
4.左右識別マーク。青は左側の補聴器を、赤は右側の補聴器を示します。

# 重要な安全情報

補聴器の使用を開始する前にこれらのページを慎重にお読みください。

⚠ **補聴器および電池は口に入れたり、不適切な使用をすると非常に危険です。重大な怪我や、思わぬ事態になりかねません。飲み込んでしまった場合は、すぐにお住まいの地域の緊急電話番号または病院に連絡してください。**

⚠ お使いにならない時は補聴器を取り外してください。取り外しておくことにより、外耳道が換気され、耳の感染症の防止につながります。

⚠ 耳の感染症やアレルギー反応が疑われる場合は直ちに、医師または販売店にご相談ください。

⚠ 補聴器に不快感を感じたり、耳に合わないなどで耳の皮膚が赤くなるなどの異常を感じる場合は、販売店にご相談ください。

⚠ シャワー、水泳、ヘアドライヤーを使う前には補聴器を取り外してください。

⚠ 香水、スプレー、ジェル、ローション、クリームを付ける場合は、補聴器を装用しないでください。

⚠ 電子レンジで補聴器を乾かさないでください。補聴器が破損します。

⚠ お客様の聴覚が損傷する恐れがあるため、絶対に他人の補聴器を使用せず、ご自分の補聴器を他人に使用させないでください。

⚠ 鉱山などの爆発性ガスが存在する可能性がある環境では補聴器を絶対に使用しないでください。

⚠ **補聴器、その部品、付属品および電池はお子様や知的障害のある方の手の届かないところに保管してください。**

⚠ 自分自身で補聴器を開いたり、修理したりしないでください。補聴器の修理が必要な場合は、販売店にご相談ください。

⚠ 補聴器には無線通信技術が導入されています。補聴器を使用している環境には常に注意してください。何らかの制限が適用される場合には、それらを順守するよう注意を払ってください。

⚠ お使いの補聴器の設計は、国際的な電磁両立性に関する規格に適合していますが、他の電気機器に電磁的な干渉を与える可能性は除外できません。電磁的な干渉が生じた場合には、他の電気機器から離してください。

⚠ 補聴器を極度の高温または高湿度にさらさないでください。また濡れたり汗を多くかいた場合は直ちに乾燥させてください。

⚠ 補聴器で転送音声を大音量にしていると、アラームや交通騒音などの他の重要な音が聞こえなくなる場合がありますのでご注意ください。この場合、転送音声の音量を適切なレベルに調整してください。

CT や MRI などの検査を受ける際には、事前に補聴器を外してください。補聴器から大きな音が生じたり、補聴器を破損することがあります。IH 調理器など電磁波を発生する機器の影響で、雑音や歪みを生じることがあります。

補聴器の保管と輸送は、温度-20°C～+55°C（-4°F～131°F)、湿度 10%～95% rH の環境で行ってください。

補聴器は温度 0° C (32° F )～50° C (122° F )、湿度 10%～95% rH、気圧 750～1060 mbar の範囲で作動するよう設計されています。

補聴器の技術データシートと追加情報： https://global.widex.com。

# 補聴器

## ご使用にあたって

この補聴器は、聴力障害の重症度が最低（16 dB HL）から中程度（85 dB HL まで）の範囲にある生後 36 ヵ月以上の方およびあらゆる難聴を対象とした機器です。

これらは、聴力リハビリテーション施設において訓練を受けた資格を持つ聴覚専門医（オーディオロジスト、補聴器専門家、耳鼻咽喉科医）によりプログラミングされる必要があります。

## 用途

補聴器は、日常の受聴環境で使用される気導増幅装置としての使用を意図しています。補聴器には、静寂な環境において背景音を聴くことを楽しみたい方に、リラックス作用のある背景音（音楽/ノイズ源）を提供することを目的としたゼンプログラムが備わっている場合があります。

## 電池

お客様の補聴器には、**空気電池 PR536（10 タイプ）**をご利用ください。

使用推奨期限に注意し、販売店が推奨する電池を常にお使いください。

### 付記

電池に汚れや残留物が全くないことを確認してから、補聴器に挿入してください。電池の状態により補聴器の動作に影響する場合があります。

⚠ 補聴器の電池は、爆発する可能性があるため、再充電しないでください。

⚠ 消耗した電池を補聴器に入れたまま保管しないでください。液漏れにより、補聴器が壊れる恐れがあります。

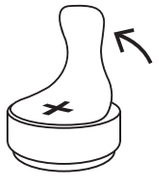
⚠ パッケージの記載に従い、使用済み電池を廃棄してください。使用推奨期限にご注意ください。

## 電池電圧低下のお知らせ

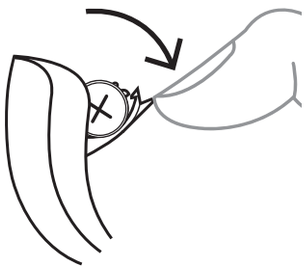
電池残量が少なくなってくると、補聴器はお知らせ音で知らせます。また、電池が突然に消耗した場合、お知らせ音を発しないことがあります。このお知らせ音が鳴ってから補聴器がどのくらい使用できるかは個々に異なりますので、常に予備の電池を持ち歩くことをお勧めします。

## 電池の交換

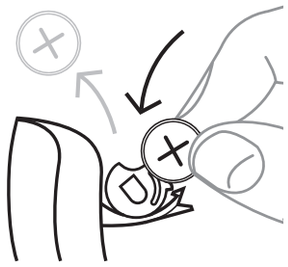
電池を交換するには以下の手順に従ってください：



新しい電池のシールを取り外し、粘着性の残留物が残っていないことを確認します。約 60 秒間「通気」させます。



爪グリップを使用し、ゆっくりと電池ホルダーを開き、古い電池を取り外します。



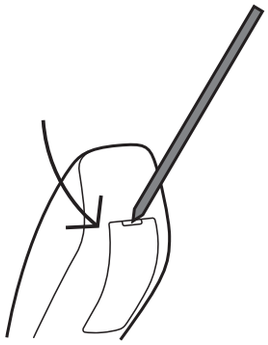
次に、図のように、方向に注意して新しい電池をホルダーに入れます。ホルダーを閉じます。ホルダーが閉まりにくい場合、電池が正しく挿入されていません。補聴器を数日間ご利用にならない場合は、電池を取り外してください。

**付記**

補聴器を落とさないでください。電池を交換する際には補聴器を柔らかい表面の上に置いて行ってください。

## 誤開封防止電池ホルダー

お子様や知的障害のある方が補聴器を使用する場合、販売店に誤開封防止電池ホルダーをお求めください。



電池ホルダーを開くには、提供された専用ツールを使用し、図に示される手順で行ってください。

## 音によるお知らせ

特定の機能が有効になった場合、またはプログラムを変更した場合には、補聴器が音でお知らせします。これらの音は言葉によるメッセージまたはトーン（機械音）になります。

これらが不要な場合には、音をオフに切り替えるよう販売店に依頼してください。

## 通信相手未検出時の警告

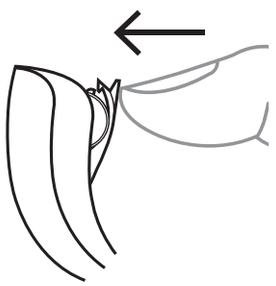
(特定モデルでのみ使用可能)

販売店は、片方の耳の補聴器に接続されない場合、補聴器が警告を発する機能をオンにすることができます。言葉によるメッセージが聞こえます。

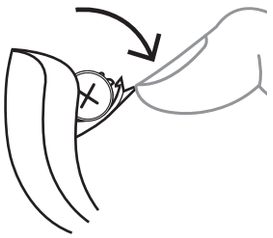
## 左右補聴器の識別

右耳の補聴器には赤いマークが付いています。左耳の補聴器には青いマークが付いています。

## 補聴器電源のオン/オフ



電池を挿入して電池ホルダーを閉じると、補聴器の電源が入ります。販売店がこの機能を無効にしていない場合には、電源が入ったことを知らせるお知らせ音が補聴器から聞こえます。



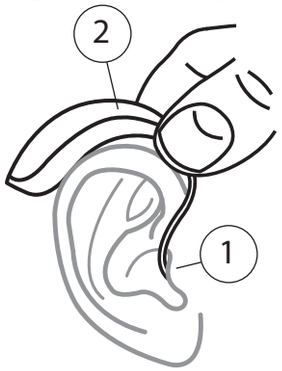
電池ホルダーを押し下げると、電源は切れます。

**付記**

補聴器を使用しない時は、必ず電源を切ってください。

# 補聴器の装用と取り外し

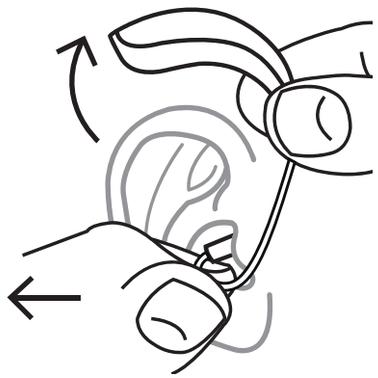
## 補聴器を装着する




1.チューブ/イヤワイヤの下側を持ちながら、イヤセットを外耳道に挿入します。同時に耳を後方、上方向に引っ張ると装用しやすくなります。
2.補聴器を耳の後ろに掛けます。補聴器が耳と頭の間にぴったりと収まるようにします。

様々なタイプのイヤセットを使用し、補聴器を装着することができます。イヤセットの詳細については、別冊のイヤセットのマニュアルを参照してください。

### 補聴器の取り外し



初めに補聴器を耳の後ろから取り外します。
チューブ/イヤワイヤの下側を持ち、イヤセットを外耳道からゆっくりと引き出します。

## 音の調節

補聴器は、周囲の音の環境に応じて出力音を自動的に調整します。

リモコンをお使いの場合、お客様の必要性やお好みに応じて快適に聞こえるよう、あるいはより聞き取りやすくするよう、手動で調節できます。この機能の詳細については、販売店にご相談ください。

補聴器の設定と機能に応じ、音の設定は両側の補聴器に適用されます。

販売店がこの機能を無効にしていない限り、リモコンの音量ボタンを操作する度に、お知らせ音が聞こえます。音量が最大または最小に達すると連続音が聞こえます。

### 補聴器の消音設定：

- 長音が聞こえるまでリモコンの音量ボタンの下側を押します

**再度音を出すには、**

- ボリュームボタンの上部を押します、**または**
- プログラムの変更

補聴器の電源を切るか、プログラムを変更すると、音量は元に戻ります。

**付記**

プログラムの変更や補聴器の音質設定には、お手持ちのアプリを使用することもできます。

# プログラム

| プログラム | 用途 |
|---|---|
| 万能 | 日常用プログラム |
| 静寂 | 静かな環境で聞くための特別プログラム |
| 快適 | 騒音がある環境で聞くための特別プログラム |
| 交通機関 | 車、列車などの騒音がある状況で聞くためのプログラム |
| メリハリ | クリアで鮮明な音をお好みの場合のプログラム |

| プログラム | 用途 |
| --- | --- |
| 都会 | 音声レベルが変化する環境用のプログラム（スーパーマーケット、騒がしい職場など） |
| パーティ | 多くの人が同時に話す環境用のプログラム |
| グループ | 家族とのディナーなど、小規模の人の集まる場のためのプログラム |
| ミュージック | 音楽を聴くためのプログラム |

| 特別プログラム | 用途 |
| --- | --- |
| ゼン | ストレス軽減を目的とした機能。チャイムや鐘の音を奏でます |
| 電話 | 通話に最適なプログラム |

| スマートトグルプログラム | 用途 |
| --- | --- |
| ゼン+ | このプログラムはゼンと似ていますが、様々なタイプのトーンやノイズが用意されています |

### 付記

リストにあるプログラム名は既定のものです。販売店では、あらかじめ選択されたリストにあるプログラム名を選択することもできます。この機能では、それぞれの状況に合ったプログラムをより簡単に選択できます。

お客様の聴力に応じ、販売店がオーディビリティエクステンダーの機能を有効にします。この機能でメリットが得られるかどうかについては販売店にお尋ねください。

後にお客様の必要性やお好みが変化した際、販売店はプログラムの選択を簡単に変更することができます。

## ゼンプログラム

補聴器には、ゼンと呼ばれるユニークなオプションのプログラムが搭載されている場合があります。これは、背景に楽音（時には激しいノイズ）を作り出します。

⚠ 音の大きさの減少、許容範囲外の音、音声が明確ではない、または耳鳴りの悪化を感じた場合は、販売店にご相談ください。

⚠ ゼンプログラムを使用すると、会話などを含む通常の音声が妨げられることがあります。これらの音声を聞くことが重要な場合は、このプログラムは使用しなでください。このような状況では、補聴器をゼン以外のプログラムに切り替えてください。

## プログラムの変更

プログラムを切り替えるには、リモコンのプログラムボタンを押します。

### ゼン+

このプログラムにアクセスするには、プログラムボタンを 1 秒以上長押しします。プログラムボタンを短く押すと、設定されているゼンスタイルに順番に切り替わります。プログラムを終了するには、プログラムボタンを 1 秒以上長押しします。

### 付記

プログラムの変更や補聴器の音質設定には、お手持ちのアプリを使用することもできます。

## 補聴器を装用して電話を使用する



電話を使用する時は、電話を直接耳に当てるのではなく、耳の上部の頭に近づけて持ちます。

# お使いの補聴器とスマートフォンのペアリング

補聴器とスマートフォンをペアリングするには、補聴器を再起動する必要があります。以下の手順を実施してください。

1. 電池ホルダーを開閉して補聴器をオンにします。
2. 補聴器をスマートフォンの近くに置き、お使いの電話の指示に従ってください 。
3. 補聴器とスマートフォンの使用の準備ができました。

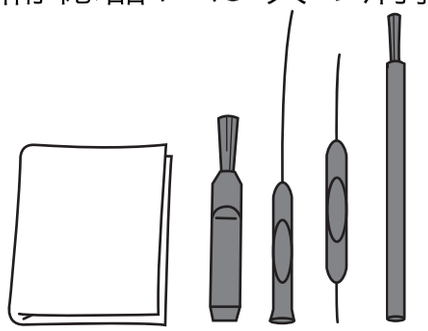
**付記**

補聴器は、電源がオンになってから 3 分間ペアリングモードになります。この時間中にペアリングできなかった場合、再起動が必要になります。

# お手入れ

## 用具

補聴器には次の清掃用具が同梱されています。




1. クリーニングクロス
2. ブラシ
3. 耳垢除去用具（長）
4. 耳垢除去用具（短）
5. 電池取り出し用磁石

## お手入れ

補聴器の性能を維持するために、耳垢や汚れを取り除いて常にきれいな状態にしてください。



ご使用後は、やわらかい布で補聴器を拭いてください（販売店から提供された布など）。
マイクの入音口が詰まっている場合は、販売店にご連絡ください。

補聴器が濡れたり、汗を多くかいたりした場合は、補聴器を直ちに乾燥させてください。補聴器を常に乾燥させ清潔に保つために、ワイデックス PerfectDry Lux などの専用の乾燥機を使用することもできます。詳しくは、販売店にご相談ください。

電池ホルダーを開けたままにして補聴器を通気させます。イヤセットの清掃方法については、イヤセットのマニュアルを参照してください。



補聴器のお手入れには液体や殺菌剤を使用しないでください。



毎日、使用後に補聴器を清掃し、破損していないことを確認してください。補聴器が装用中に破損し、外耳道に小さい破片が残った場合には医師にご相談ください。決して破片をご自身で取り出さないでください。

# アクセサリ

別売りの補聴援助用アクセサリを使用することができます。アクセサリを使用してメリットが得られるかどうかについては販売店にご相談ください。

| 名称 | 用途 |
|---|---|
| RC-DEX | リモコン |
| TV-DEX | テレビおよびオーディオの受聴用 |
| PHONE-DEX 2 | シンプルな固定電話用（日本国内未対応） |
| FM+DEX | FM 受信機、外部音響機器からの信号を補聴器に転送 |
| UNI-DEX | 補聴器を携帯電話に接続するために使用します |
| CALL-DEX | 携帯電話・スマートホンを無線で接続します |
| COM-DEX | Bluetooth 経由でスマートホンや他の機器に無線で接続します |
| COM-DEX リモートマイク | 騒音のある環境での話し声の聞き取りを支援します |

一部の国でのみの販売です。

# トラブルシューティング

補聴器が作動しなくなった、または期待通りに機能しない場合は、このページに記載のアドバイスを参照してください。問題が解決しない場合は販売店にご相談ください。

| 問題 | 考えられる原因 | 解決策 |
|---|---|---|
| 補聴器から音が聞こえない | 補聴器の電源が入っていない | 電池ホルダーがしっかり閉じていることを確認してください |
| | 電池の消耗または電池不良 | 新しい電池を入れて試してください |
| 補聴器の音が小さく感じる | 外耳道に耳垢が詰まっている | 医師にご相談ください |
| | 聴力が変化した | 販売店/医師にご相談ください |
| ピーッというハウリング音が常に聞こえる | 外耳道に耳垢が詰まっている | 医師にご相談ください |
| 補聴器が両方同時に動作しない | 補聴器間の通信が途絶えた | 補聴器の電源を入れ直してください |

| 問題 | 考えられる原因 | 解決策 |
|---|---|---|
| 音量調節やリスニングプログラムの切り替えをしても補聴器が反応しない | a.装置が通信圏外で使用されている<br>b.近くに強い電磁干渉がある<br>c.装置と補聴器がマッチングされていない | a.装置を補聴器に近づけてください。<br>b.電波干渉する機器から離れてください<br>c.装置が補聴器とマッチングされているか、販売店に確認してください |
| 使用時に音が途切れる、または片方の補聴器からの音が聞こえない。 | a.片方の補聴器の電池が消耗している<br>b.近くに強い電磁干渉がある | a.片方、または両方の補聴器の電池を交換してください<br>b.電波干渉する機器から離れてください |

**付記**

この対処方法はこの補聴器本体のみに該当します。お使いのイヤセットの詳細については、「ワイデックスの補聴器用イヤセット」。問題が解決しない場合は販売店にご相談ください。

# 規制情報

## EU 指令

### 指令 2014/53/EU

ここに、Widex A/S は、この E-PA が指令 2014/53/EU の基本要件およびその他の関連規定に準拠していることを宣言します。
E-PA には、10.6 MHz、-54 dBμA/m @10 m の無線送信機が搭載されています。

2014/53/EU に従う適合宣言書のコピーを以下に掲載します。

**http://global.widex.com/doc**


N26346

### 廃棄に関する情報

補聴器やアクセサリ、電池を通常の家庭ごみと一緒に捨てないでください。

補聴器やアクセサリ、電池は、地区の定める電気・電化製品の処分方法に従って処分するか、購入元に安全な処分を依頼してください。

# FCC/ISED ステートメント

FCC ID:TTY-UPA

IC:5676B-UPA

## 米国連邦通信委員会（FCC）適合宣言

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause harmful interference, and

(2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

NOTE:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception,

which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

— Reorient or relocate the receiving antenna.

— Increase the separation between the equipment and receiver.

— Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.

— Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

NOTE:

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

Changes or modifications to the equipment not expressly approved by Widex could void the user's authority to operate the equipment.

## ISED 適合宣言（Déclaration d’ISED）

This device contains licence-exempt transmitter(s)/ receiver(s) that comply with Innovation, Science and Economic Development Canada’s licence-exempt RSS(s). Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause interference.

(2) This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

L’émetteur/récepteur exempt de licence contenu dans le présent appareil est conforme aux CNR d’Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L’exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes:

(1) L’appareil ne doit pas produire de brouillage;

(2) L’appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d’en compromettre le fonctionnement.

ISED RADIATION EXPOSURE STATEMENT:

This equipment complies with ISED RF radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

ISED EXPOSITION AUX RADIATIONS:

Cet équipement est conforme avec ISED les limites d’exposition aux rayonnements défi nies pour un contrôlé environnement. Cet émetteur ne doit pas être co-localisés ou fonctionner en conjonction avec une autre antenne ou émetteur.

# 記号

医療機器の表示（ラベルや取扱説明書など）で Widex A/S によって共通して使用される記号

| 記号 | タイトル/説明 |
|---|---|
|  | **製造元**<br>製品は、名称および住所が記号の横に記載されたメーカーにより製造されています。該当する場合、製造年月も記載される場合があります。 |
|  | **カタログ番号**<br>製品のカタログ（品目）番号。 |
|  | **取扱説明書を参照**<br>取扱説明書には安全に関する重要なお知らせ（警告/注意）が記載されていますので、製品のご使用前に必ずお読みください。 |
|  | **警告**<br>警告記号を伴う事項は、製品のご使用前に必ずお読みください。 |
|  | **WEEE マーク**<br>「一般廃棄物ではありません」製品の廃棄については、危険物質による環境や人の健康を害するリスクを防ぐため、指定されたリサイクル・回収場所に廃棄してください。 |

| 記号 | タイトル/説明 |
| --- | --- |
| CE | **CE マーク**<br>製品は、CE マークに関する欧州指令によって定められた要件に適合しています。 |
| RCM | **RCM マーク**<br>製品は、オーストラリアとニュージーランド市場に供給される製品に対する電気安全性、EMC、無線スペクトル規制要件に準拠しています。 |
| R | **技術基準適合証明マーク**<br>この製品は日本の技術基準適合証明を受けたものです |

ワイデックス株式会社
製造販売元 ワイデックス株式会社
〒 131-0034 東京都墨田区堤通 1-19-9
リバーサイド隅田セントラルタワー
TEL 0120-332-604 FAX 0120-332-394
http://japan.widex.com/
許可番号 13B2X00020 管理医療機器

**WIDEX A/S** Nymoellevej 6, DK-3540 Lynge, Denmark
https://global.widex.com

CE 0123

**取扱説明書番号:**
9 514 0429 016 02
**発行:**
2020-06

9 514 0429 016 02